

東京湾の再生、東京湾の魅力を広くわかりやすくガイドする「東京湾再生アンバサダー」



柁 太一 アナウンサー



ガリガリ君
赤城乳業株式会社 キャラクター



みんなの東京湾 みんなで再生

東京湾再生のための行動計画(第三期)

「東京湾再生官民連携フォーラム」は、東京湾再生に向け、市民、都民、生活者の東京湾への理解を深め、その大切さを理解していただくため、多様な主体が参加しての意見交換を行い、活動の活発化・多様化を図り、東京湾のための再生行動計画（第二期）の活動をみんなに知っていただくため、平成25年11月に設立された。フォーラムは再生計画（第二期）と共に歩み、あらたに令和5年3月に、第三期の10年計画が策定されました。

三期の行動計画の目標は、

「快適に水遊びができ、「江戸前」をはじめ多くの生物が生息する、親しみやすく美しい豊か「海」を多様な主体が協力することで取り戻す～流域 3,000 万人の心を豊かにする「東京湾」の創出～」

副題に「～流域3,000万人の心を豊にする「東京湾」の創出～」です。

フォーラムはこの目標に向けて、みなさんのご協力を結集して東京湾の再生活動に取り組みます。

会員制度/ 会員活動

個人で、みんなでできることを持ち寄り、官と民が連携して東京湾の再生に取り組んでいます。



【フォーラム会員の構成】

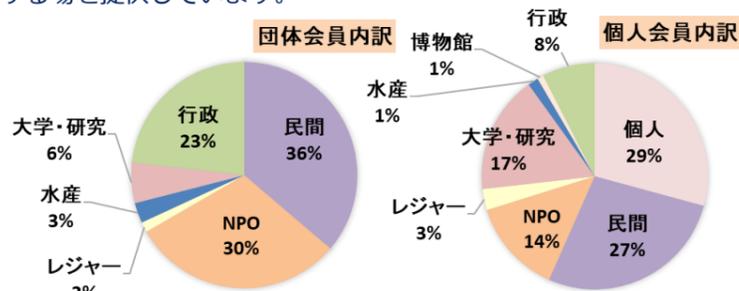
東京湾再生官民連携フォーラムは、東京湾に関心のある方を増やし、みんなが東京湾の魅力に気づき、東京湾の未来を考えていく交流する場を提供しています。多くのおみなさまの参加を募っています。

<特徴>

1. 各分野の専門・研究者も参加しプロジェクトごとに多様な東京湾の活動を実施しています。
2. ボランティア精神を大切に活動を行っています。
3. 若い世代から年齢を重ねた世代まで、相互にコミュニケーションをはかり、自由なアイデアを創出する場を提供しています。
4. 東京湾の魅力のPR
東京湾の未来を会員のみなさまと一緒に創り出していきます。
5. 会費無料

プロジェクトチームへの参加、イベント、総会等へのご参加
東京湾 News Letter のメール配信などによる情報共有できます。

◎国土交通省、海上保安庁、環境省、水産庁を含めて首都圏・東京都を含めた9都県市の参加による官民連携活動の実施



東京湾に関心のある方 どなたでも参加できます。フォーラムHPより会員登録をお願いします。

東京湾再生官民連携フォーラム 事務局



会員募集中

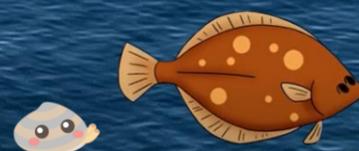
<http://tbsaisei.com/join.html>

〒105-0001
東京都港区虎ノ門3丁目1番10号
第2虎の門電気ビルディング 4階
一般財団法人みなと総合研究財団内
TEL 03-5408-8298 FAX 03-5408-8741

▶ ご存知ですか？ 東京湾の恵み 東京湾の再生活動 ◀

東京湾再生官民連携フォーラムは 東京湾の再生活動を行っています

みんなで意見交換を行い 東京湾の魅力を発見し 東京湾未来を創る活動に 是非ご参加おねがいします



東京湾の魅力を発見しよう～東京湾をみんなで再生

東京湾の環境再生に向けた活動や協働の輪を広げることを目的として、平成25年11月に「東京湾再生官民連携フォーラム」が設立された。官民が連携・協働して、東京湾の再生活動の実施。

<主な活動>

- ・東京湾再生推進会議への「政策提案」の実施。
- ・再生に向けてより具体的な活動を行うプロジェクトチーム(PT)の形成・支援
- ・東京湾大感謝祭の実施。
- ・企業とNPOの交流を目的に「CSR-NPO未来交流会」の実施など。

東京湾大感謝祭



▲ 粘土を使ったハゼの創作教室

◀ 展示とステージ発表の様子
東京湾大感謝祭2023
横浜市役所 アトリウム会場

東京湾で活動している企業、関係省庁、自治体、市民団体、NPO等の組織が年に一度、一同に集まり開催。東京湾の魅力を改めて発見し、豊かさに触れ、その大切さを学ぶ、相互交流と啓発のイベント。



東京湾の窓PT



東京湾の環境学習施設等のネットワークつこう！

東京湾は自然・文化の宝庫、地域の歴史・文化・自然…、を紐解きながら、湾の恵みへの理解を深めます。



東京湾大感謝祭のステージ



Facebookグループページ
ぐるっと東京湾！自然と魅力のワクワク情報 (通年)
<https://www.facebook.com/groups/tokyowaninfo/>



江戸前ブランド育成PT

東京湾を代表する「江戸前」PT今の江戸前の魅力をみんなで創り出そう！

東京湾の水産物についてブランド価値を育成・エコでおいしい江戸前、というブランド性を目指して活動しています。東京湾の海の幸のことを市民に知っていただき、食べていただき、各家庭の食卓と東京湾のつながりを日々の食生活のなかで感じ、意識していただく活動を推進しています。

メンバーの活動 ▶ HP <https://osakana.suisankai.or.jp/event/suisankai/7016>

貝殻アート



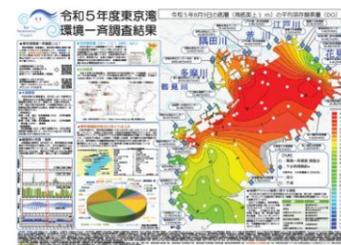
<政策提案実績>

- 「東京湾再生推進会議」に政策を提案してきた。
- 平成26年11月17日 「新たな指標に関する提案」と「指標についての解説書」を提案
 - 平成28年 2月18日 「マコガレイの産卵場を再生するため等の「生き物生息場づくりに関する提案」
 - 平成29年 3月30日 「東京湾パブリック・アクセス方策に関する第一次政策提案」
 - 平成30年11月28日 「東京湾奥での海水浴復活のための第一次政策提案」
 - 令和元年12月 4日 「東京湾の再生に向けたパブリック・アクセス方策に関する政策提案」
 - 令和元年12月 4日 「未来の東京湾と人のつながりの再構築に向けた東京湾の窓施設のネットワーク推進に関する政策提案」
 - 令和 5年 3月 4日 東京湾再生官民連携フォーラムからの第三期に向けた東京湾再生計画へのいくつかの政策提案
 - 令和 5年12月 5日 東京湾再生行動計画（第三期）に係る指標PTからの指標に関する提案

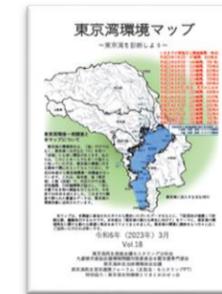
モニタリング推進PT

みんなで知る江戸前の海、東京湾の環境を探ります。東京湾環境一斉調査を連携で実施！毎年「東京湾環境マップ」を作成！

東京湾環境一斉調査を推進会議と連携して実施し、江戸前ハゼやアサリを指標としたモニタリングも推進しています。一斉調査の結果は、ワークショップなどを通してその結果を共有するとともに「東京湾環境マップ」としてとりまとめ公開しています。



東京湾環境マップ



生き物生息場づくりPT

生き物の生息場を創出するアイデア提案を行います。

東京湾には いろんな 種類のお魚が棲み着いたり、遊びにきたりしています。ハゼやあなごやカレイなど、みんな快適な環境を探しています。平成27年には生き物生息場づくりの基本的な考え、そして具体的にマコガレイの産卵場を再生するための政策提案を行い、産卵場のための底質改善の研究に取り組んでいます。



マコガレイ産卵場調査

指標PT

指標を活用して、東京湾の再生がひとめでわかるデータ収集

東京湾を表す方法をたくさん検討してきました。そのガイド役となるのが、「指標」です。行動計画(第三期)が定めた施策・プロジェクトと関連して7つの東京湾を表す指標をつくりました。

- ①底層溶存酸素量(DO(底層))
- ②透明度
- ③全窒素(TN),全リン(TP)
- ④赤潮発生回数 減少傾向を示す
- ⑤底生生物からみた環境保全度評価
- ⑥下水道対策による負荷量の削減量
- ⑦水遊び・環境学習イベントの開催数, 参加者数, 開所数



多摩川河口干潟ワイズユースPT

多摩川河口干潟の生物多様性の保全及び持続的利用を目指します。

多摩川河口干潟を対象に、持続的な開発のための教育(ESD)を考えます。研究者、地域住民、周辺企業や国内外の観光客と協働でワイズユースに向けた活動・提言をおこなうことを目的として生物調査を実施しています。



カニカニパラダイス
ヤマトオサガニや小さなタイドプールに
マサゴハゼなど希少種が生息



採れている方の収穫物 マテガイ、シオフキ、ホンビノス(稚)